

ウェルネスシティ信州小諸 第2章

Project - with MORIBITO

森林整備も社会課題も担い手も多様性の組合せで

小諸市長 小泉 俊博 ・ 一社 ディバーズライン 天野 紗智



<目次>

1 小諸市の紹介

① 小諸市

② ウェルネスシティ第2章

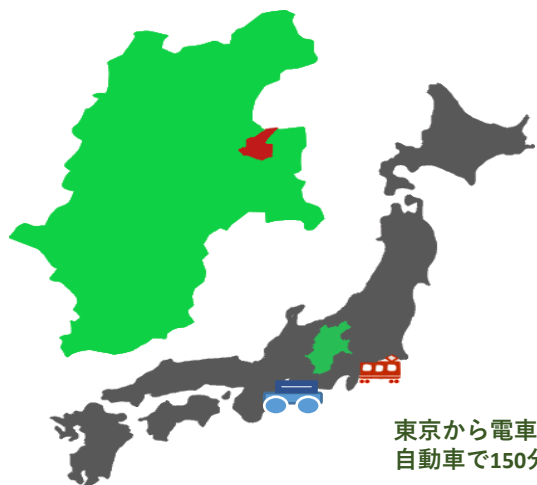
③ 一般社団法人ディバーズライン

2 課題と成果

3 取り組み内容

4 今後に向けて（地球市民としての責務）

1. 小諸市の紹介 ①



小諸市は、長野県の東部に位置し、北に浅間山、南西部に千曲川が流れる自然豊かなまちです。小諸市の標高は約600メートル～2,000メートルと高地に位置し、年間を通じて雨の日が少なく、国内でも屈指の晴天率を誇ります。
人口：40,788人（2022.1.1現在）



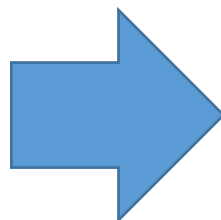
ウェルネス・シティ信州こもろ

よりよく生きるための
ライフスタイルのあり方とプロセス

※ゴールである「ウェルビーイング（肉体的にも精神的にも、そして社会的にも、全てが満たされて心地よく、健康で幸せな状態）」の実現に向けた活動全体

コンパクトシティ構想
民間・市民・行政プラットフォームの形成

地域資源を活かした体験や交流の創出



第10回プラチナ大賞
新しい時代のまちづくり賞



ウェルネス・シティ信州こもろ 第2章

人口の自然増への
挑戦

脱炭素社会への
責任を果たす

Project - with MORIBITO

『森林環境整備』と
『仕事・女性活躍・子育て・移住・
自己実現・地域の活性化』を同時に
解決した
小諸市と
一般社団時法人ディバースライン
の実践

1. 小諸市の紹介 ③



DIVERSE LINES CLUB

一般社団法人ディバースライン



天野 紗智

プロスノーボーダー
林業家
(自伐型林業実践者)
移住者・母 (子育て中)



中山間地域における 小規模森林

里山等を含め自然環境を守るべき地域財産だが

- ・資源化が難しい
- ・ヒト、カネ（自治体・事業体）とも不足
- ・森林環境譲与税の効果的な活用事例の不足



森林環境譲与税で自治体が自ら事業実施するだけで・・・

森林資源を活用して、

①脱炭素社会の実現

②（同時に）人口増など地域課題の解決につながらないか
という発想＝プラチナ森林産業イニシアティブ地方版？

2. 課題と成果 ②



中山間地域における
**小規模森林
(課題)**



・森林施業の
イノベーション
(自伐型林業)
・自治体による
支援 (補助)



結果

- 1 新しいライフスタイルの創出
- 2 仕事・移住の実現
- 3 地域の団体の活性化

<役割分担・協働>

DLCの取組 : 自伐型林業による小規模森林整備の促進とプロスノーボーダーの両立を実現
自治体の役割 : 小規模森林の資源化、事業者の確保等地域森林の持つ課題解決 (支援・補助)
森林環境譲与税の効果的な活用

< 目指した効果以外に得られた効果 >

- ・ ディバーズラインの地域に根差した取組と地域活動への積極的な参加で、所有森林の整備に悩む地域の団体が自ら森林整備を始めて地域コミュニティが再始動森林に接する企業が森林との共生事業開始
- ・ ウェルネスシティ（地域もヒトもよりよく生きる）を
目指す小諸だからこそできた事業
この結果は、地域の工夫で全国で実施可能な取組



< 自伐型林業の実践と拡大の取り組み >

一般社団法人 ディバーズライン
天野紗智



“表現者 × 自伐型林業”



自伐型林業による森林整備

使用機械



3tバックホー



2tトラック、軽トラック



林内作業車

小さな
林業

参入障壁が低い +

山の環境を大きく変えないから環境保全型の林業が可能
アスリート等の活動と組合せやすく自己実現を目指しながらキャリア形成が可能
多様な生き方・働き方の実現/ワークライフバランスの実現が可能
森林空間・未利用資源を活用した新たな地域産業の創出が可能

MORIBITO CAMP2023

～小さな林業スタートプログラム～

MORIBITO CAMP2023は、参加者、ゲスト、関係者
みんなで作り上げる参加型プログラムです。

自伐型林業を組み合わせた多様な働き方を体感し、
あなたの理想の"森からはじまる新しい生き方"をイメージする場所。

ここで学ぶのは、"自伐型林業"による環境に配慮した"小さな林業"の
"小さな林業"は、森の仕事に自分のやりたいことを紐付けながら
ライフスタイルをつかっていくことができます。

それがMORIBITO CAMPです。

4月22日(土)



フォーラム

オリエンテーション
トークセッション

山林所有者向け相談会同時開催!

5月5日(金)~7日(日)



資格取得

チェーンソーによる
伐木等特別教育

閉じる

7月1日(土)~2日(日)



資格取得

小型特殊車両系建設機械
特別教育

8月5日(土)~6日(日)



実践講習

壊れない作業道づくり
選木・伐木・造材・集材

10月28日(土)



実践講習

木材活用のための
簡易製材機技術指導

就業相談会

専門家・自治体との関係構築
補助金の知識・申請スキル等指導

本プログラムは、林業未経験・スターター向けの実践的なオリジナルプログラムです。

＼こんな方におすすめ／

自伐型林業に関心があり生業としたい方
所有している山林を自分で管理したい方
自伐型林業と自分の好きな仕事を組み合わせた働き方をしたい方
週末からできる自伐型林業を複業としてはじめたい方 など

近年、ワーケーションやテレワークが一気に広まり、組織や場所に捉われない働き方が可能となりました。これにより、複業、兼業という働き方や地方移住や二拠点生活という新しい生き方へシフトする方が増える中、一歩を踏み出せない方も多いのではないのでしょうか。

MORIBITO CAMPで自伐型林業を組み合わせた多様な生き方をぜひ体感し、スタートするための技術を一緒に学びませんか。

MORIBITO CAMPの様子



オリエンテーション





チェーンソー講習会



MORIBITO CAMPの様子



チェーンソー講習会





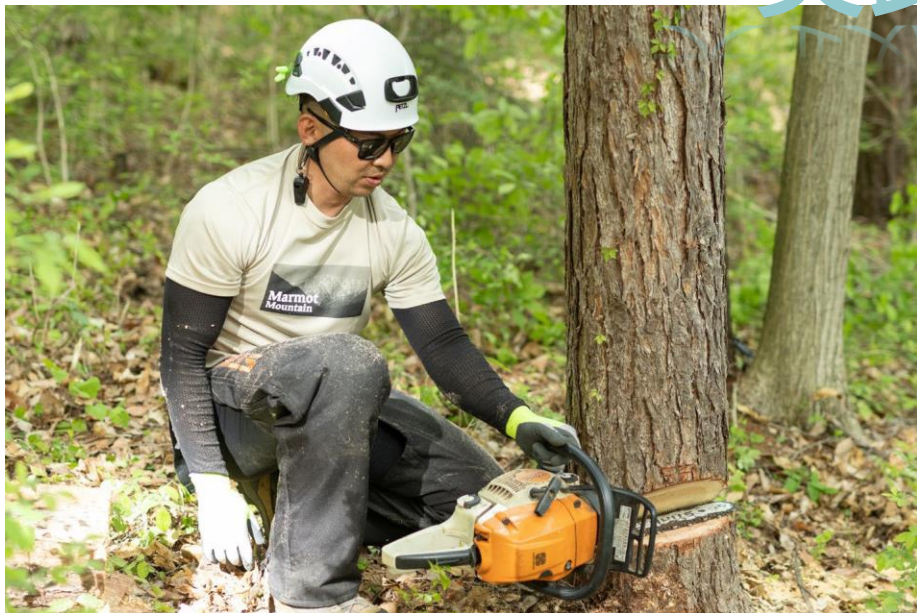
小型車両系建設機械講習会



MORIBITO CAMPの様子



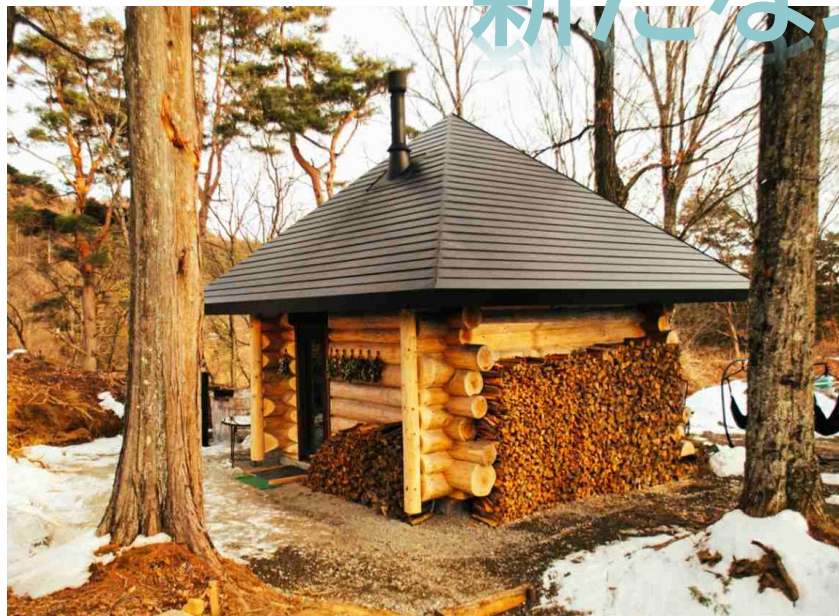
実践講習



森林空間・未利用森林資源活用



新たな地域産業創出



4. 今後に向けて ①



ウェルネスシティ 信州小諸

— 自分らしく居られるまち、自分に選ばれるまち —



人口動態における自然増への挑戦

●特に2023年に生まれた新生児数は72万7277人。1899年以降で過去最低数



若者が幸せに暮らせるまち

子育てが楽しいまち

女性・子どもを尊重し大切にす
るまち

男性の家事育児への参画

時代の変化への対応

自然増による明るい未来

●昨年国内で年間84万数千人の人口が減少（和歌山県1県分の人口の喪失）

一人ひとりが自分らしい生き方や働き方を選択できるまち
時代と共に変化する若者の考え方やニーズに目を向けて、自然と対話が産まれるまち
移住者も住みやすいまち（UIJターン、ファミリー層への支援）

地域でできる子どもとの関わりや支援を考え、地域づくり
親が安心して子育てができる環境整備
子育ての悩みや不安解消のために専門的
なサポートを意識した活動
仕事と子育てを両立できる環境整備

医療・福祉の充実 産後ケアの充実
「家庭内ジェンダーフリー」の啓蒙
子どもの育ちへの権利擁護（養育費

男性の家庭内での自立（料理・洗濯・排
産前・産後の父親学級活動の充実
父親同士の相談ネットワーク・横のつな

全世代参加の地域づくり
時代と共に変わる考え方も、ニーズに対応できる行政
継続性のある次世代を見据えた組織づくり

過去8年の小諸市人口増減

年	総人口(1/1現在)	人口増減	自然増減数	社会増減数
2023	40,547	▲98	▲387	289
2022	40,645	▲143	▲310	167
2021	41,013	▲225	▲241	16
2020	41,381	▲241	▲259	18
2019	41,625	▲244	▲244	0
2018	41,802	▲177	▲207	30
2017	42,105	▲303	▲225	▲78
2016	42,462	▲357	▲221	▲136



4. 今後に向けて ②



ウェルネスシティ 信州小諸

— 自分らしく居られるまち、自分に還れるまち —

住みよさランキング（東洋経済新報社）



2024年6月発行
都市データパック2024

全国 8 1 2 市区中

26位

※2023年-25位、2022年-33位、
2021年-171位、2020年-84位、
2019年-101位、2018年-430位、
2017年-406位

※「安心度」、「利便度」、
「快適度」、「富裕度」の
4つの指標で評価

講演、インタビューなど

2期目の就任以来、市長への講演依頼や雑誌などのインタビューや講演が相次いでます。
小諸版ウェルネスシティや地方創生（移住・テレワーク）、高地トレーニング、MaaSなど小諸市独自の取り組みに関心が高い。
その主なもの、テーマは以下のとおり。

- 【講演】日本経済新聞社：地方創生フォーラム
- 【インタビュー】Forbes Japan：大軽井沢経済圏
- 【紙上対談】全国市長会 市政：スポーツ合宿
- 【講演】日本生産性本部：小諸市の総合計画、内外情勢調査会
- 【講演】小諸RC：ウェルネスシティ
女性ネット、公民館女性学級、シニア教室、芦原中1年生、小諸商業1年生 など
- 【TV取材】abn：ウェルネスシティこもろ 他多数
- 【TV取材】BSテレ東：松田学の未来経済タイムズ 小諸市が挑む次世代交通!?
- 【書籍取材】森口将之著：MaaSが地方を変える
- 【雑誌取材】月刊 事業構想2022.2
産学官で実現するオープンイノベーション 朝日新聞「論座」

など



第10回プラチナ大賞
2022年10月24日

- ・優秀賞
新しい時代のまちづくり賞受賞
- ・プラチナシティに認定



DX時代のまちづくり
2023年11月9日

国土交通省都市局主催
事例発表とシンポジウムで小諸市の
事例を発表



コロナ禍以降、東京一点集中から地方への分散の必要性が叫ばれ始めてきた。軽井沢周辺エリアでも、移住が急増している。



2021年11月14日 日曜 午前11時20分～11時50分 放送
出演：中野希実菜、松嶋彰久 / ナレーション：藤田聖子



4. 今後に向けて ③



- ・ 小規模森林（課題）
- ・ 脱炭素の実践
- ・ 地域課題etc

MORIBITO（自伐型林業・ディバースライン）

小規模森林（資源化） 移住（仕事） 脱炭素推進

女性活躍 子育て中の活躍 地域コミュニティの活性化

新しいライフスタイルの提案（自己実現）

アスリートのセカンドキャリア実現 **森林環境譲与税の実践**